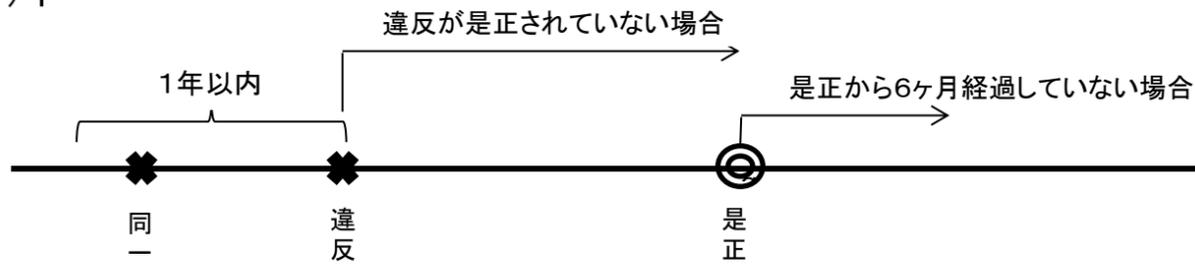


求人申し込みを受理しないことができる場合  
 (青少年の雇用の促進等に関する法律施行規則案第3条)

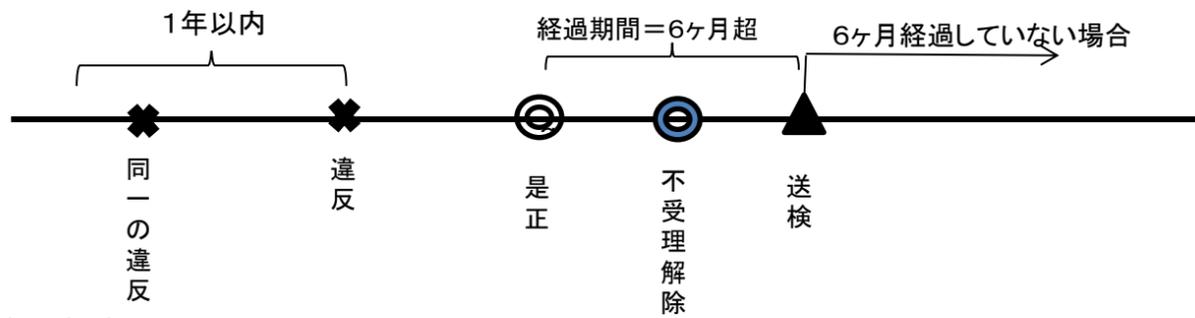
参考1

(一)イ

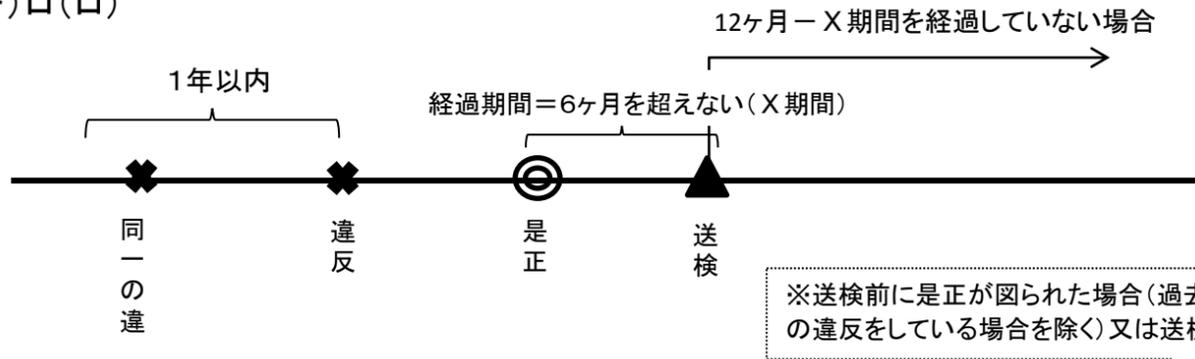


※ 学校卒業見込者等の職場への定着に重大な影響を及ぼすおそれがある場合  
 =○ 不受理期間中に再度同一の違反を行った場合(1年以内に2回違反にも該当する場合を除く)  
 ○ 社会的影響が大きい企業が違法な長時間労働を複数の事業所で繰り返していることにより企業名が公表された場合。(⇒公表時から不受理)

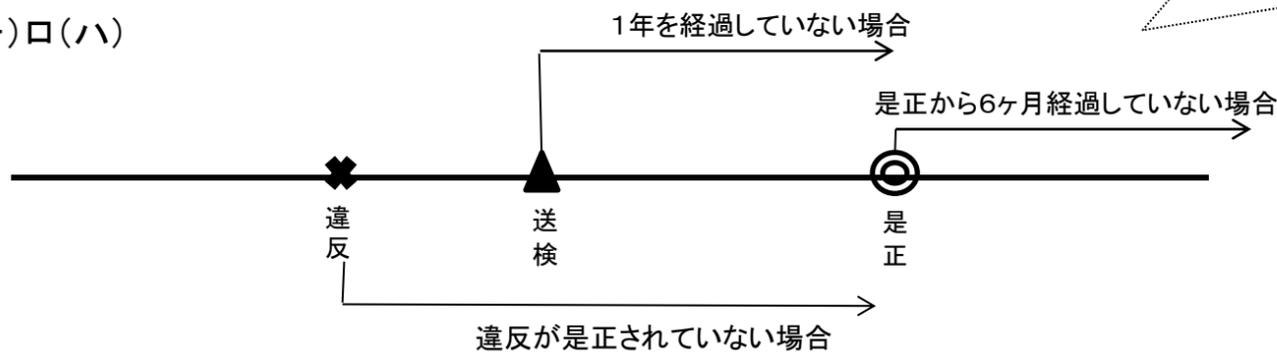
(一)ロ(イ)



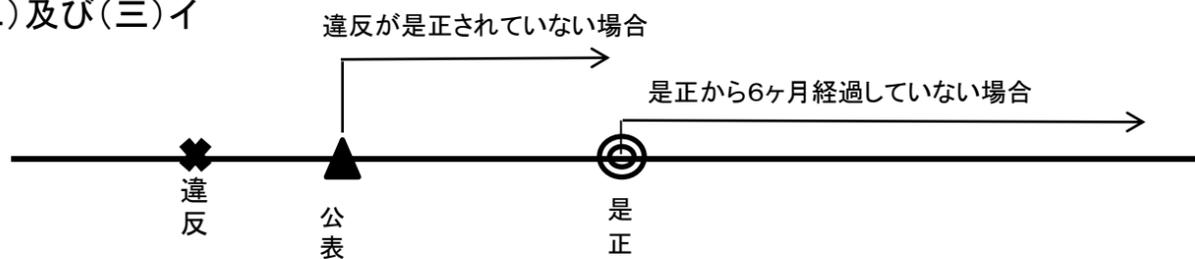
(一)ロ(ロ)



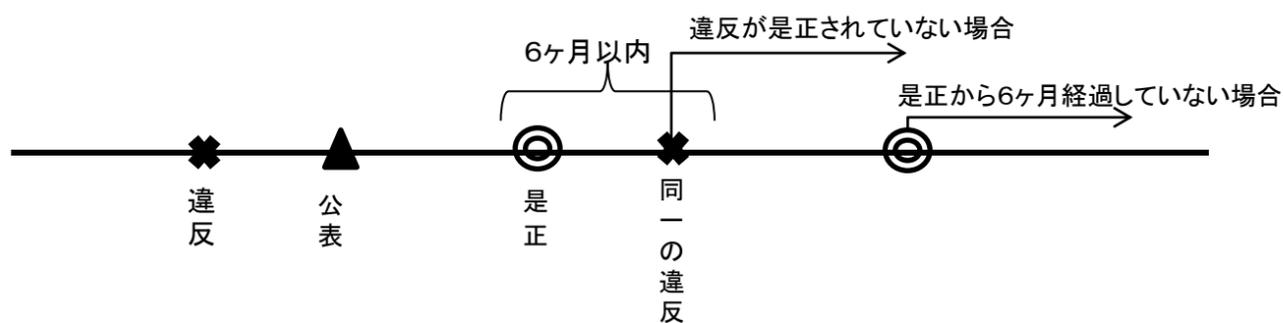
(一)ロ(ハ)



(二)及び(三)イ



(二)及び(三)ロ



※ 学校卒業見込者等の職場への定着に重大な影響を及ぼすおそれがある場合  
 =不受理期間中に再度同一の違反を行った場合(上記ロのケースを繰り返す場合)